

家畜衛生だより

令和7年9月19日



山形県中央家畜保健衛生所
村山地域家畜産物衛生指導協会
〒990-2161 山形市漆山 736 番地
Tel 023-686-4410
Fax 023-686-5715

家さん飼養者の皆さん 月1回の自己点検の報告をお願いいたします！

昨シーズンは、10月17日に高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されて以降、本年2月1日までに14道県51事例が確認され、約932万羽が殺処分の対象となりました。

また、9月12日、韓国の地鶏農場で、今シーズン初の高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されました。今シーズンも引き続き、国内で発生するリスクが高いと予想されます。渡り鳥の本格的な飛来を迎えるにあたり、飼養衛生管理基準の遵守により発生予防対策の徹底をお願いします。

家さん飼養者の皆さんには、飼養衛生管理基準の中で
特に重要な7項目について自己点検を行い、
発生のリスクが高い令和8年5月まで毎月報告をお願いします。

裏面のチェック表に点検結果を記入
毎月10日までに家保にご報告ください

今シーズンも厳重な警戒が必要です！
鶏舎を再点検し、病原体の侵入防止に努めましょう。



異状を認められた際は、速やかに家畜保健衛生所まで連絡を！

023-686-4410（休日・夜間共通）

農場名：

点検項目	点検結果	
	できている	できていない
飼養衛生管理区域に立入る人の手指消毒	☐	☐
衛生管理区域専用の衣服及び靴の使用	☐	☐
衛生管理区域に立入る車両の消毒	☐	☐
畜舎に入る人の手指消毒	☐	☐
畜舎ごとの専用の靴の使用	☐	☐
野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕	☐	☐
ねずみ及び害虫の駆除	☐	☐

毎月10日までに中央家保へ報告

FAX 023-686-5715

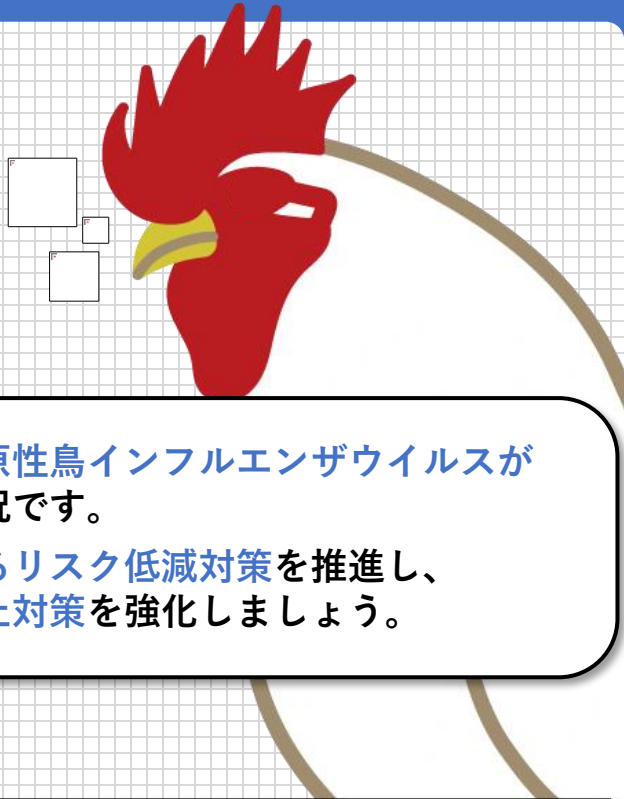
TEL 023-686-4410

✉ ymurayamakachiku@pref.yamagata.jp



対策のポイント

高病原性 鳥インフルエンザ



- 渡り鳥の飛来により、今シーズンも高病原性鳥インフルエンザウイルスが我が国に侵入するリスクは極めて高い状況です。
- 本病の発生を予防するため、地域におけるリスク低減対策を推進し、いま一度、農場におけるウイルス侵入防止対策を強化しましょう。

農場における発生予防対策

農場へのウイルス侵入防止対策の強化

飼養衛生管理の基本的な管理項目を毎月点検し、不備があれば改善。

人、物、車両の入出時対策

- ・衛生管理区域専用の衣服や靴の使用。
- ・着用前後で交差のない動線、明確な境界を確保。
- ・適切な車両消毒、手指消毒の実施。
- ・家きん舎ごとの専用の靴の使用。

野生動物の侵入防止、誘引防止

- ・畜舎の壁、防鳥ネット等の破損修繕。
→特にネコ、イタチ、カラス等の侵入を防止
- ・ねずみ及び害虫の駆除
- ・鶏卵・鶏糞の搬出口に覆いを設置。
- ・餌置場の清掃、死体や廃棄卵の適切な処理など誘引を防止。

重点対策期間

渡り鳥の飛来が本格化する前の9月中には防疫体制を整備。

10月から翌年5月までは警戒を強化。

特に11月から翌年1月までは重点対策期間。

健康観察と異状の早期発見

家きん所有者は毎日の健康観察を入念に行い、異状を認めた場合は速やかに管轄の家畜保健衛生所に届け出。



近年の発生地域ではリスクが高いことを認識し、特に重点的に対策を徹底。

野鳥・野生動物対策

- ・農場周辺のため池は、水抜きや忌避テープの設置等により野鳥の飛来を防止
- ・農場周辺にカラス等の野鳥を誘引する施設や生息に適した環境がある場合は解消
- ・野鳥等への安易な餌やり等の中止

家畜保健衛生所、産業動物獣医師など第三者の視点も活用して対策を向上させましょう。



飼養家きんの異状を見つけた場合は、最寄りの家畜保健衛生所に連絡。



一斉点検の要チェックポイント（家きん）



①衛生管理区域に病原体を持ち込まない！

- ☑手指の洗浄・消毒をしていますか？
- ☑車両の消毒をしていますか？
- ☑専用の衣服や靴の確実な着用ができていますか？

✗ 境界に更衣や消毒の設備がない



○ 車両の消毒、専用の衣服や靴の着用



タイヤの溝やタイヤハウスもしっかりと！

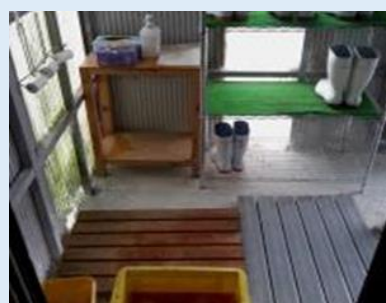
②家きん舎に病原体を持ち込まない！

- ☑手指の洗浄・消毒をしていますか？
- ☑専用の靴の確実な着用ができていますか？

✗ 専用の長靴が用意されておらず、
出入り時の動線も不明瞭



○ 専用の長靴の着用、すのこ等を用いた靴の
履き替え時の動線の交差防止



③野生動物を近づけない！侵入させない！

- ☑防鳥ネット等は家きん舎のみでなく、堆肥舎等にも設置していますか？
- ☑破損箇所や開口部の隙間は速やかに補修していますか？
- ☑ネズミや害虫の駆除は定期的に行っていますか？

✗ 壁や金網に破損があり、
補修されていない



補修はしっかりと！

屋根裏内部やモニター開口部
も破損がないか要確認！

○ 集卵ベルトの開口部や堆肥
舎も隙間がないように対策
している



野鳥が多い地域
は特に注意！



鶏舎全体を防鳥ネット
で覆った事例